

1. 職名・氏名 講師・江川誠一2. 学位 学位 学士、専門分野 工学、授与機関 京都大学、授与年月 平成3年3月

3. 教育活動

(1)講義・演習・実験・実習
①担当科目名（単位数） 主たる配当年次等 ・導入ゼミ「観光と地域資源」（1単位）、1年（一般 必修）、2017～2019年度前期
②内容・ねらい（自由記述） ・どの地域にも魅力ある個性的な資源が存在しているものの、それをまちづくりや観光に生かしていないところが多い。本授業では、観光学のうち主に観光の対象となる資源についての概論を切り口として、県内の具体的な観光地におけるフィールドワークを通じて、地域資源の発掘・整理手法やその活用可能性等を学ぶ。
③講義・演習・実験・実習運営上の工夫（自由記述） ・学生によるテーマ設定から、それについてのレポート作成に至るまでのプロセスを常に意識させるように授業内容を工夫した。具体的には、基礎的な知識や考え方の枠組みに関する講義、校外学習、そして講義内での発表やゼミ生相互のグループディスカッションを行った上で、これらの学習内容を各自のレポートに反映させるように指導した。 <現場教育の実施> ・大野まちなかフィールドワーク（2019年度） ・三國湊デジタルマップの作成（2018年度） ・ゆりの里公園フィールドワーク、三國湊トレジャーハントへの参加（2017年度） <学外との連携> ・大野市議会議員及び中心市街地立地店舗経営者によるまち歩きガイド（2019年度） ・坂井市企画情報課主管による「アーバンデザインセンターの枠組みを活用した三國湊賑わい創出事業」への参画（2018年度） ・リコージャパンによるレクチャー「360度カメラとCPクリッカーを用いたデジタルマップ作成の概要」（2018年度） ・坂井市農業振興課主管による「ゆりの里公園再整備構想」への参画（2017年度） <公開発表会の実施・メディア出演> ・「FBCラジオ ようこそ県立大学へ」4人出演 大野まちなかフィールドワーク（2019年度） ・三國湊のお寺にて行政や住民等を招いて三國湊デジタルマップの発表（2018年度） ・「FBCラジオ ようこそ県立大学へ」3人出演 デジタルマップについて（2018年度） ・大石コミュニティセンターにて行政や地域住民等を招いてゆりの里公園の再整備のアイデアを発表（2017年度）
①担当科目名（単位数） 主たる配当年次等 ・教養ゼミ「観光とまちづくり」（1単位）、1年（一般 選択）、2017～2019年度後期
②内容・ねらい ・観光まちづくりとは、地域が主体となって地域資源を生かした交流活性化を図り、活力あるまちを実現するための活動である。本授業では、観光学のうち主に観光まちづくりの概論を切り口として、県内の具体的な観光地におけるフィールドワークを通じて、観光活性化策や観光プランの作成手法を学ぶ。
③講義・演習・実験・実習運営上の工夫 ・事前学習をさせた上で、県内観光地へのフィールドワークを実施し、その後のグループディスカッションにて具体的な課題と対策を検討させた。検討手法としてSWOT分析を繰り返し用いることにより、事象を論理的にとらえるくせを身に付けるように指導した。

<p><現場教育の実施></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ドライブコース作成フィールドワーク (2019年度) ・ドライブコース作成フィールドワーク (2018年度) ・大野まちなか観光フィールドワーク (2017年度) ・永平寺町フィールドワーク (2017年度) <p><学外との連携></p> <ul style="list-style-type: none"> ・JAF 福井支部によるレクチャー「ドライブコース作成の留意事項」(2018～2019年度) ・JTB 田川会長の特別講演「ツーリズムの世界の潮流とツーリズム産業に求められる人材」(2017年度) ・福井県観光営業部観光振興課長を講師に招いて、行政の立場からみた福井県の観光についての講義を実施 (2017年度) <p><公開発表会の実施・メディア出演></p> <ul style="list-style-type: none"> ・行政や日本自動車連盟を招いてドライブコースの発表 (2018～2019年度) ・「FBC ラジオ ようこそ県立大学へ」3人が出演 JAF との連携授業について (2018年度)
<p>①担当科目名 (単位数) 主たる配当年次等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実践コンサルティング論 (2単位)、大学院経済・経営学研究科、2017,2019年度前期
<p>②内容・ねらい</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ビジネスの現場に役立つ実践的なコンサルティング能力の獲得をめざす。定量的情報や定性的情報の収集とその整理手法、アンケートやヒアリング手法、様々な分析手法、課題解決手法等を体系的に学ぶとともに、地域課題や経営課題の具体的なケーススタディを通じてこれらの理論を使うことにより実践力を鍛える。
<p>③講義・演習・実験・実習運営上の工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・テーマごとに理論と実践を学び試すことにより、様々な手法の現場における具体的な活用場面をイメージさせ、最終的には抽象的な課題に対して、手法を自ら選び解決に導けるまでに指導していく。
<p>①担当科目名 (単位数) 主たる配当年次等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・海洋生物資源学特別講義Ⅲ (ブルーツーリズム) (1単位)、海洋生物資源学部 2～4年生 (専門、選択)、2017～2019年度前期
<p>②内容・ねらい</p> <ul style="list-style-type: none"> ・漁業体験や漁村での生活体験等を伴う漁村滞在型余暇活動を総称し、ブルーツーリズムと言う。本授業では、主に漁家民宿の再生、海洋資源の持続的な活用、まちづくり等の視点からブルーツーリズムの概論を理解するとともに、小浜市内外海(うちとみ)地区における体験交流活動を通じて、地域課題の解決手法や海洋資源の活用可能性等を学ぶ。
<p>③講義・演習・実験・実習運営上の工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・理論と実践の反復、専門分野 (海洋生物資源) と専門外だが身近な分野 (観光学) の融合等により、刺激の多い授業とする。講義中の質問や意見等の発言および発表機会の創出、グループワークの採用など、受講者の自主的・積極的な参加を企図して授業を進める。
<p><現場教育の実施></p> <ul style="list-style-type: none"> ・SUP アクティビティ立案に向けたフィールドワーク (2019年度) ・蔵の後片付けと SUP 体験のフィールドワーク (2018年度) ・漁村集落等へのフィールドワーク (2017年度) <p><公開発表会の実施></p> <ul style="list-style-type: none"> ・行政及び地域住民を招いてブルーツーリズムのプランを発表 (2019年度) ・行政及び地域住民を招いてブルーツーリズムのプランを発表 (2018年度) ・行政及び地域住民を招いてブルーツーリズムのプランを発表 (2017年度)
<p>(2)非常勤講師担当科目</p>
<p>①担当科目名 (単位数) 開講学校名</p>
<p>②内容・ねらい (自由記述)</p>
<p>③講義・演習・実験・実習運営上の工夫 (自由記述)</p>
<p>④本学における業務との関連性 (自由記述)</p>

(3)その他の教育活動
<p>観光庁「大学生観光まちづくりコンテスト」への参加（2017～2019年度）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観光庁等が主催する同コンテストの北陸ブロックに、本学学生の参加を誘発し、その指導教員として参加した。2019年度は3チーム、2018年度は2チームがパネルディスカッション参加。2017年度は1チームが参加し、本戦で福井県観光連盟賞を受賞。
<p>特許庁「東海・北陸地域ブランド総選挙」への参加（2018年度）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特許庁等が主催する同コンテストに、本学学生の参加を誘発し、その指導教員として参加した。1チーム（3人）が参加し、本戦で発掘賞を受賞した。 ・「FBC ラジオ ようこそ県立大学へ」出演 地域ブランド総選挙について
<p>慶應義塾大学「商学部高橋ゼミ福井合宿」への参加（2018年度）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・同合宿での福井の観光プラン作成に本学学生5人を参加させるとともに、県内企業等を招いてのプランの公開発表会での審査委員を務めた。
<p>海洋生物資源学フィールド演習（2単位）（2017～2019年度）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・海洋生物資源学部1年生（専門、必修）の1コマを担当し、「技術士のお仕事□～データ分析、論理的思考、プランニング～」というテーマにて講義を実施。
<p>教養特講Ⅰ観光学（2単位）（2018年度）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一般教養科目の観光学（加藤准教授）の1コマを担当し、「観光と地域資源、まちづくり」というテーマで講義を実施
<p>経済学部桑原美香准教授「基礎ゼミ『とりあえず町に飛び出そう演習』」、2年前期（専門 必修）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研究発表会 講評（2019年度） ・公共施設配置ゲームに参加（2017年度）
<p>高志中学校 卒業論文 指導（2019年度）</p>

4. 研究業績

(1)研究業績の公表
①論文
<ul style="list-style-type: none"> ・ JR 福井駅西口屋根付き広場のにぎわい交流機能に関する考察～通行量調査をもとに～ (『地域公共政策研究第 29 号』、2019 年度) ・ 坂井市におけるまちづくり人材の発掘と育成に関する一考察 (『ふくい地域経済研究第 28 号』、2018 年度) ・ 北陸新幹線金沢開業効果と今後の課題 (『地域公共政策研究第 27 号』、2018 年度) ・ 新旧の住宅混在地区において里山保全団体が地域づくりに果たす役割 (『ふくい地域経済研究第 26 号』、2017 年度)
②著書
③学会報告等
<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域公共政策学会 「若者による北陸三県のイメージカラーに関する一考察」 発表、2019 年度 ・ 地域公共政策学会 「ハピテラスのにぎわい交流機能に関する考察」 発表、2018 年度 ・ 地域公共政策学会 「北陸新幹線金沢開業効果と今後の課題」 発表、2017 年度
④その他の公表実績
<p>< 寄稿 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 交流人口の拡大をビジネスチャンスに (ふくい産業支援センター 『F-ACT xol.029』) (2017 年度) <p>< 報告書 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「アーバンデザインセンターの枠組みを活用した三國湊賑わい創出事業」 報告書、2018 年度 ・ 「福井市における人工芝サッカー場整備による経済波及効果の推計」 報告書、2018 年度 ・ 「ゆりの里公園の将来構想の実現化に関する共同研究」 報告書、2017 年度 ・ 「北陸新幹線金沢開業の整理と敦賀延伸に向けた課題」 報告書、2017 年度
(2)学会活動等
学会でのコメンテーター、司会活動 (担当報告名、担当学会 (大会) 名 (開催年月日))
学会での役職など (学会名)
<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域公共政策学会 理事 (2017～2019 年度) ・ ふくい地域経済研究 編集委員 (事務局兼任)
学会・分科会の開催運営 (担当学会 (大会) 名 (開催年月日)、開催場所)
<ul style="list-style-type: none"> ・ 北陸観光研究ネットワーク「第 3 回研究会 in 福井」(190922)
(3)研究会活動等
①その他の研究活動参加 (参加研究会名、調査活動名 (期間))
<ul style="list-style-type: none"> ・ 福井県立大学地域経済研究所地域経済研究会、2017 年度 ・ 福井 10 年会 公開研究会、2017 年度 ・ 福井 10 年会 リノベーションコンペティション、2017 年度
②その活動による成果
<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域経済研究会では、県内の研究者、経営者、行政関係者等を交えたディスカッションを通じて、情報の共有化と研究の推進や課題解決に向けた多くの示唆を得ている。 ・ 福井県立大学・福井大学・福井工業大学等の教員から構成される福井 10 年会では、主に福井のまちづくりに関する公開研究会を 3 回実施。私は事務局としてとして企画・運営に関わる。毎回多くの参加者が活発にディスカッションし、その様子は地元紙に 3 回掲載されている。
(4)外部資金・競争的資金獲得実績
(5)特許出願

5. 地域・社会貢献

(1)学外団体

①国・地方公共団体等の委員会・審議会（それぞれの名称、業務内容、担当期間）

- ・観光庁「大学生観光まちづくりコンテスト北陸ステージ運営委員会」委員、2017～2019年度
- ・福井県「福井ライフ・アカデミー運営委員会」委員長、2019年度
- ・福井県「福井ライフ・アカデミー運営委員会」委員、2017～2018年度
- ・福井県「福井ライフ・アカデミー共催講座協議会」委員、2017～2019年度
- ・福井県「首都圏における福井県アンテナショップのあり方検討委員会」委員、2019年度
- ・福井県「『関西圏における交流・経済活動等調査』業務委託に係る企画提案審査会」審査委員（2018年度）
- ・福井市新学校給食センター等整備基本計画策定・民間活力導入可能性調査業務に係るプロポーザル審査委員会」委員（2019年度）
- ・福井市「学校給食施設整備基本構想策定委員会」委員（2018年度）
- ・敦賀市「市庁舎建設基本計画策定委員会」委員（2018年度）
- ・敦賀市「市庁舎基本構想策定委員会」委員、2017年度
- ・小浜市「ひと・まち・しごと創生有識者会議」委員、2017～2019年度
- ・小浜市「御食国若狭おばま食文化館運営協議委員会」委員、2019年度
- ・大野市「越前おおの 観光プロデュースコンテスト」審査委員長（2018年度）
- ・坂井市「総合計画審議会」会長（2018～2019年度）
- ・坂井市「総合戦略推進会議」座長（2017～2019年度）
- ・坂井市「地域づくり支援ソフト事業検討委員会」委員長（2018～2019年度）
- ・坂井市「投票区等検討委員会」委員長（2019年度）
- ・坂井市「坂井市版DMO・DMC創設準備委員会」委員長（2019年度）
- ・坂井市「観光ビジョン策定委員会」委員（2018年度）
- ・坂井市「東尋坊活性化検討会」委員（2018年度）
- ・坂井市「水産振興計画策定委員会」委員長（2018年度）
- ・坂井市「坂井市まちづくりカレッジ運営協議会」会長、2017～2019年度
- ・坂井市「丸岡バスターミナル周辺整備計画策定に関するワークショップ」委員長、2017年度
- ・坂井市「アーバンデザインセンター坂井設立準備委員会」委員、2017年度
- ・坂井市「旧大木道具店リノベーション事業改修活用事業者選考委員会」委員長（2018年度）
- ・坂井市「首都圏PR事業業務委託公募型プロポーザル」審査員、2017年度
- ・坂井市／あわら市「あわら温泉・三国温泉魅力向上推進事業・公募型プロポーザル審査会」審査員、2017年度
- ・坂井市／あわら市「周遊滞在型観光推進委員会」委員（2017～2019年度）
- ・あわら市「観光振興戦略推進委員会」委員長（2019年度）
- ・あわら市「観光振興戦略策定委員会」委員長（2018年度）
- ・永平寺町「都市再生整備計画事後評価委員会」委員長（2018年度）
- ・永平寺町「まち・ひと・しごと創生総合戦略検証委員会」委員（2018～2019年度）
- ・福井商工会議所「観光列車研究会」委員長（2018年度）

②国・地方公共団体等の調査受託等（それぞれの名称、業務内容、活動期間）

- ・「訪日外国人観光マーケティング調査」福井県観光営業部、2018年度
- ・「アーバンデザインセンターの枠組みを活用した三國湊賑わい創出事業」坂井市、2018年度
- ・「ゆりの里公園の将来構想の実現化に関する共同研究」坂井市、2017年度
- ・「北陸新幹線金沢開業効果測定調査」北陸経済連合会、2017年度
- ・「集落实態調査」福井県、2017年度

③（公益性の強い）NPO・NGO法人への参加（それぞれの名称と活動内容、活動期間）

- ・「NPO法人 まちづくりカレッジ Sakai」顧問（2018～2019年度）
- ・「一般社団法人 アーバンデザインセンター坂井」副センター長（2018～2019年度）
- ・一般社団法人丸岡城天守を国宝にする市民の会「丸岡城周辺のまちづくりビジョンワーキンググループ」座長、2017年度

④(兼業規程で業務と見なされる範囲内での)企業等での活動(企業名、活動内容、活動期間)
【メディア出演、広報掲載等】

- ・NHK
 - 「ディレクソン in 福井」審査員・出演(2018年度)
 - 「ニュースザウルスふくい『地域ブランドと災害』」出演(171206)
 - 「ニュースザウルスふくい『地域おこし協力隊』」出演(170614)
- ・福井テレビ
 - 「プライムニュース『学生によるドライブルート作成について』」出演(190109)
 - 「プライムニュース『ふるさと納税について』」出演(180508)
 - 「タイムリーふくい『自動運転×永平寺町(1)(2)』」出演(171210,17)
 - 「みんなのニュース『マルシェ』」出演(170421)
- ・福井放送
 - 「FBC ラジオ ようこそ県立大学へ」出演 インバウンド調査について(190105)
 - 「FBC ラジオ ようこそ県立大学へ」出演 特別企画講座 観光学の基本(180505)
 - 「FBC ラジオキャンパス」出演 小浜内外海地区の地域活性化を考える(170708)
- ・丹南ケーブルテレビ「丹南見聞録『南越駅(仮称)とまちづくり』」出演(180318-24)
- ・福井新聞
 - 「どう見る 2020 福井経済」インタビュー記事掲載(200115)
 - 「エキマエ最前線 ハピリンオープン1年」コメント掲載(170428)
- ・朝日新聞 地方版
 - 「漁港の教育旅行 好評 小浜・阿納地区」コメント掲載(170613)
- ・読売新聞 地方版
 - 「北陸版 全国初の『新幹線道路供用橋』工事…敦賀延伸」コメント掲載(180613)
 - 「北陸版 駅の街<1>交通の要衝 命つなぐ」コメント掲載(180612)
- ・産経新聞「マリオットホテル進出の効果と課題」コメント掲載(200124)
- ・日本物流新聞「空き家再生について」インタビュー記事掲載(190525)
- ・週間観光経済新聞「JAF 福井 ドライブ観光を促進 大学生がコース考案」(190126)
- ・JAF MATE 2019年6月号「学生考案!福井県おすすめドライブコース」掲載

⑤大学間あるいは大学と他の公共性の強い団体との共催事業等

(事業名称及び主催・共催者名、活動内容、活動期間)

- ・あわら市/阪南大学「国際観光学部研究成果発表会」コメンテーター(2018~2019年度)
- ・福井県小企業家同友会「学生と会社経営者とのパネルディスカッション」コーディネーター(2019年度)
- ・慶應義塾大学商学部高橋ゼミ福井合宿への本学学生5人とともに参加、2018年度
- ・北陸の各大学の連携による北陸地域政策研究フォーラム、2017~2019年度

⑥その他(名称、活動場所、活動期間)

【アドバイザー】

- ・福井県「県・市町観光担当課長会議」専門家、2017年度
 - ・福井経済同友会「おもてなし部会」アドバイザー、2017年度
- ※この他、福井県及び県下市町から、個別の政策課題について相談を受けアドバイス
- 【講演、パネルディスカッション等】
- ・内閣府「小さな拠点づくり 北陸ブロック研修会」講演&コーディネーター(200217)
 - ・坂井市「まちづくりカレッジ 修了式」コメンテーター(191218)
 - ・小浜市「協働のまちづくり講演会」講演(191123)
 - ・日本自動車連盟福井支部「会員優待施設連絡会」講演(191121)
 - ・福井県中小企業診断士協会「『地方創生』シンポジウム」パネルディスカッションパネリスト(191115)
 - ・福井市公民館運営審議会連絡会「委員長研修会」講師&コーディネーター(191008)
 - ・福井県「長期ビジョン策定に係る市町別意見交換会」参加(190822)
 - ・坂井市「まちづくり懇話会」コーディネーター(190709)
 - ・坂井市「まちづくりカレッジ①」講師(190529)

- ・福井県嶺南振興局若狭健康福祉センター「嶺南地域保健・福祉・環境職員研修」講師（190307）
- ・敦賀市「市民活動団体研修会」講演（181128）
- ・円山地区まちづくり協議会「まちづくり研修」講師（181102）
- ・武生青年会議所「南越駅活性化プランコンテスト」講演・審査員（180930）
- ・坂井市「まちづくり懇話会」講師・コーディネーター（180711）
- ・出雲市まちづくり研究会「大交流時代における出雲市のまちづくり」講演（180611）
- ・福井市「地域づくり研修会『持続可能な地域づくりに向けた自治会・まちづくり組織の役割』」（180529）
- ・中部圏開発整備地方協議会「情報交換会『広域化する観光交流と中部圏の方向性』」（180510）
- ・南越前町「まちづくり大会」講演&ワークショップコーディネーター（180311）
- ・武生青年会議所「南越駅から始まるまちづくりを考える会パネルディスカッション」パネリスト（180301）
- ・三国北小学校 PTA「三国の観光資源と小学生の関わり方ワークショップ」コーディネーター（180223）
- ・グローバル福井「to Fukui インバウンド政策アイデアコンテスト中高生大会」審査員（180210）
- ・福井県・滋賀県「市町勉強会『北陸新幹線の広域的な効果』」講演（171121）
- ・福井市中央公民館「創年セミナー『三国湊町屋 Project』」講師（171109）
- ・大阪島津会「社員研修会『北陸新幹線の延伸効果と観光分野で求められるテクノロジー』」講演（171027）
- ・小浜商工会議所青年部「9月例会『京都と十九分で直結した未来を想像してみよう！』」講演（170929）
- ・日本自動車連盟福井支部「会員優待施設連絡会議『高速交通体系の整備と福井』」講演（170928）
- ・北陸経済連合会「会員懇談会（福井会場）」講演（170922）
- ・三国北小学校 PTA「ボランティアに経営的手法を！ ～PTA活動を例に～」講演（170915）
- ・福邦銀行福邦クラブ福井北ブロック「セミナー『福井地域経済の現状と北陸新幹線の効果について』」講師（170913）
- ・坂井市「コミュニティセンター職員研修会」講師（170908）
- ・北陸地方整備局「北陸の広域連携」講演（170803）
- ・坂井市「まちづくり懇話会」講演&コーディネーター（170706）
- ・小浜商工会議所青年部「北陸新幹線の段階的開業で福井はようになる？どうする？」講演（170617）
- ・三国地区まちづくり協議会「総会『まちづくりに求められる姿』」講演（170422）

(2)大学が主体となっている地域貢献活動等

①公開講座・オープンカレッジの開講（タイトル名、開催場所、開催日時）

- ・「特別企画講座 実践観光学Ⅱ 自治体の観光計画を考える」（191122）
- ・「特別企画講座 実践観光学Ⅰ 学生目線で地域活性化を考える」（190628）
- ・「特別企画講座 実践観光学Ⅰ インバウンドを呼び込む福井の魅力とは」（190614）
- ・「地域経済研究フォーラム 北陸新幹線で福井はこう変わる」（190619）
- ・「特別企画講座 観光学の基本 観光事業をどのように進めるべきか」（180727）
- ・「特別企画講座 観光学の基本 観光のグローバル化と地方創生」（180622）
- ・「特別企画講座 観光学の基本 観光経済学入門」（180608）
- ・「特別企画講座 観光学の基本 観光と地域資源、まちづくり」（180601）
- ・「公開講座 定住人口と交流人口からみた地方創生 北陸、新しい人の流れ」（170518）
- ・「公開講座 定住人口と交流人口からみた地方創生 北陸新幹線の段階的開業」（170525）
- ・「公開講座 定住人口と交流人口からみた地方創生 補足の話提供と質疑応答」（170601）

②社会人・高校生向けの講座（タイトル名、開催場所、開催日時）

- ・坂井市「まちづくりカレッジ」コーディネーター兼講師
第3期 全14講座のうち2講座の講師、2018～2019年度
第2期 全18講座のコーディネーターとそのうち9講座の講師、2017～2018年度

<p>第1期 全18講座のコーディネーターとそのうち9講座の講師、2016～2017年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・坂井市「まちづくりプランミーティング」講師兼審査委員長 <p>第2期 講師 2018年度</p> <p>第1期 審査委員長兼講師 2017年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福井県生涯学習センター「『ふるさと力』サポート講座」コーディネーター兼講師 2019年度第2期 全5講座のコーディネーターとそのうち3講座の講師 2018年度第3期 全5講座のコーディネーターとそのうち3講座の講師 2018年度第2期 全5講座のコーディネーターとそのうち3講座の講師 2017年度第2期 全4講座のコーディネーターとそのうち3講座の講師 2017年度第1期 全4講座のコーディネーターとそのうち3講座の講師 ・福井県若狭図書館学習センター「『ふるさと力』サポート講座」コーディネーター兼講師 2019年度第1期 全5講座のコーディネーターとそのうち3講座の講師 2018年度第2期 全5講座のコーディネーターとそのうち3講座の講師 2017年度第2期 全4講座のコーディネーターとそのうち3講座の講師 2017年度第1期 全4講座のコーディネーターとそのうち3講座の講師 ・大野高等学校「ふるさと発見講座『福井県の現状および課題を知る』」(3講座)講師、2017年度 <p>③その他 (名称、活動場所、活動期間)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域経済研究所「メールマガジン コラム」2019年度1回、2018年度1回、2017年度2回 <p>(3)その他 (個人の資格で参加している社会活動等)</p> <p>(活動内容、主たる活動場所、活動期間)</p>
--

6. 大学の管理・運営

<p>(1)役職 (副学長、部局長、学科長)</p> <p>(職名、期間)</p>
<p>(2)委員会・チーム活動</p> <p>(名称、期間)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大学案内ワーキンググループ (2019年度) ・大学グッズ・SNS ワーキンググループ (2019年度)
<p>(3)学内行事への参加</p>
<p>(4)その他、自発的活動など</p> <p>(活動名、活動内容、活動期間)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学生団体 BEAU メンター、2019年度 ・福井県立大学 フットサル部 顧問、2018～2019年度 ・福井県立大学 ドライブ旅サークル 顧問、2019年度 ・福井県立大学 卓球部 顧問、2017～2019年度